

差別を

しない させない ゆるさない  
11月1日から12月10日は  
差別をなくす強調月間です。

# 絵の本ひろば

三重県人権センターマスコットキャラクター

「ミッコロ」



## おとなも子どももみ～んないっしょに！ 絵の本ひろば

500冊ほどの絵本、写真本、料理本、川柳などの「絵の本」のすべてが表紙を見せて並びます。

目の前にある事象や現状にどんな感情が湧くのか。自分の五感を通して感じ取った中で湧き上がるいろんな感情と自己対話は、自己形成の中で自分らしさを見つけることや自己肯定感を高めることにつながるともいわれています。それは、物事を深く科学的に考えていく力にもなり、人権問題を考えていく時にとても大切な土台のひとつとなります。

この度、「子どもの人権とえほん」という視点で、三重県人権センターにて「絵の本ひろば」を開催します。子どもたちも、おとなも好きな「えほん」にであえますように。

日時

2020年12月6日(日)

9:00～16:00

会場

三重県人権センター アトリウム

(三重県津市一身田大古曾693-1)

※人権センターの案内図は裏面にあります。

※入場無料、予約不要

いつでも好きな時間にお越しください。

(ご来場の際、名前・電話番号の記入にご協力ください。)

主催 三重県

協力 絵本あれこれ研究家  
加藤 啓子さん

絵の本ひろばを楽しむ会

こどものとも社



『新型コロナウイルス感染拡大防止のための注意事項』

- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況により中止する場合があります。
- ・県外にお住まいの方は、当該都道府県の移動に関する方針に十分留意し、対応していただくようお願いします。
- ・海外への訪問歴が14日以内にある方や、発熱等の症状がある方は参加できません。
- ・高齢の方や基礎疾患をお持ちの方で、感染リスクを心配される方は参加をご遠慮いただくよう、お願いします。
- ・スマートフォンを活用した「新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCoA)」の活用をお願いします。  
また、会場において「安心みえるLINE」のQRコードを読み込んでいただくようお願いします。
- ・会場にて、検温、手指消毒、マスク着用にご協力ください。
- ・当講座で感染が発生した場合、保健所などの聞き取りにご協力ください。

問い合わせ 三重県人権センター 啓発課 山本・山田

TEL 059-233-5502 FAX 059-233-5511 Eメール jinkenc@pref.mie.lg.jp

“えほんのひろば”と聞かされたら、絵本がずらっと並んでいる・・・。  
そうイメージするのは 当然。  
“絵本”だから 幼い子どもたちのもの と思ってしまうよね。

でも、わたしたちは“写真本”も“料理本”も“川柳”も“まさかの本”も  
混ぜ込んでいる。



加藤 啓子さん  
絵本あれこれ研究家

ひろばには 誰が来てもいい。誰もが 楽しめる。そういう場で あってほしいから。

これまで あちこちの ひろばで 目にしてきたこと・・・。  
幼い子が、高齢の方が、写真本を 飽きずに 眺めている。

「この子、字が読めないんです」といわれている子が、  
前のめりになって 微笑んでいる。

幼いから・・・知的障がいがあるから・・・おとなだから・・・全然関係ないよ。

「読まずに 破ってしまいます」 そんなこと めったにないよ。

わたしたちは、なぜ 文章の少ない、あるいは ほとんどないものしか選ばないのか。  
・・・物語を説明する“挿し絵の絵本”ではなく、  
絵、写真、それを読む のが 面白い！ をメインにしたいから。

ううっ～ん・・・と  
“絵の本 あれこれひろば”ってことかな。

あ、もひとつ 大事なこと。

「これ 面白いよ!」「これ いいよ!」とそばで ヤイヤイ 言わないこと。

その子、その人が なにを 選ぶのか・・・その時間を 楽しませてあげて。

つまり 待っててあげて。笑顔でね。

加藤 啓子さんブログ「絵本あれこれなんじゃこれ」より

## ●三重県人権センター案内図●

〒514-0113

三重県津市一身田大古曾693-1

※駐車場あり

※JR一身田駅から約1km

※三重交通バス

津駅西口より「夢が丘団地」行き  
「人権センター口」バス停下車、  
約300m

